

(f) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定

1) 特許出願

なし

2) ソフトウェア開発

なし

3) 仕様・標準等の策定

なし

(3) 令和4年度の業務計画案

1) 高温実証試験

新潟工科大学の敷地内の深井戸に設置した光センサシステムの連続観測を行い、高温環境下での長期安定性・有効性を検証する。

2) 観測結果についての総括

高温での観測結果についての総括を行う。

3. 会議録

本業務遂行において以下の会議および現地調査に担当者が出席した。

令和3年5月6日 課題 B2-2 打合せ

場所：オンライン会議

時間：10時～11時

出席者：中道、平山

令和3年7月9日 第8回火山研究運営委員会

場所：オンライン会議

時間：9時30分～12時

出席者：中道

令和3年7月14日 科学技術・学術審議会測地学分科会第4回火山研究推進委員会

場所：オンライン会議

時間：15時～17時

出席者：中道

令和3年10月20日～22日 日本火山学会秋季大会

場所：オンライン会議

出席者：中道、平山

令和3年11月22日 JVDN利用者意見交換会

場所：オンライン会議

時間：15時30分～17時

出席者：中道

令和3年11月29日 第9回火山研究運営委員会

場所：オンライン会議

時間：9時30分～12時

出席者：中道

令和3年12月14日 第8回総合協議会

場所：オンライン会議

時間：13時～16時

出席者：中道、平山

令和4年2月14日～23日 高温対応用センサ新潟工科大学観測井設置

場所：新潟工科大学

参加者：中道、平山、池田、安藤

令和4年2月18日 次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト評価会（フォローアップ）

場所：オンライン会議

時間：11時10分～40分

参加者：中道、平山

4. むすび

紆余曲折があったが、令和3年度内に大深度観測井に光センサシステムの設置を完了できた。令和4年2月下旬観測開始のため、今年度は1ヶ月半という短時間のデータ解析に留まったが、次年度にかけて高温対応光センサの年単位の長期運用における光センサシステムの安定性の評価を行う予定である。